

平成 24 年度第 2 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 24 年 8 月 27 日（月） 17:00～19:30

場所：日本超音波医学会事務局会議室

参加者（14 名、敬称略）：秋山いわき、工藤信樹、上妻志郎、石原謙、市塚清健、梅村晋一郎、尾本きよか、高田悦雄、立花克郎、内藤みわ、中谷敏、名取道也、山口匡、新田尚隆（記録）

議事

1. 前回議事録確認（資料 1A, 1B）

- ・ 第 1 回議事録を確認した。

2. 音響放射力検討小委員会報告（資料 2）

- ・ 3 名の新委員就任が承認された。
- ・ 動物実験に向けた準備を進めている。申請承認後、動物実験を開始する予定。

3. 検査環境検討小委員会報告（資料 3A, 3B, 3C）

- ・ 理事会で小委員会設置が承認された。
- ・ 「超音波検査者が安全・快適で健康的に働くための提言」を学会誌及び学会ホームページに掲載する方針。普及のため、提言の英語版を作成する方針。
- ・ 提言を広める場として、来年度の学術集会を予定。

4. 「超音波診断装置の安全性に関する資料」英語版について（資料 4）

- ・ AFSUMB 安全委員会から、安全性に関する資料の作成依頼があり、JSUM の安全性に関する資料を英訳した。ただし、JSUM が作成した資料であることを明記する。

5. 学術集会期間中に実施したアンケートについて（資料 5）

- ・ 学術集会（2012 年 5 月 25 日～27 日）で実施されたアンケートを集計した。今後、アンケート集計結果の分析を行う。
- ・ アンケートは次年度も実施する予定。

6. 平成 25 年度第 86 回学術集会におけるシンポジウムについて（資料 6）

- ・ 来年度の学術集会で、本委員会主催の安全性に関するパネルディスカッションを予定。

7. AFSUMB, WFUMB 安全委員会報告（資料なし）

- ・ AFSUMB 安全委員会では、ARFI に関する検討を開始することとなった。
- ・ WFUMB 安全委員会で検討されている勧告が紹介された。

8. 50周年記念事業原稿について（資料8）

- ・ 本委員会活動の歴史についてまとめた原稿を確認した。

9. 超音波治療器について（資料9）

- ・ 超音波でたるみを取り除く機器が紹介された。安全性に関する問合せに備えて、各種調査を行うこととなった。

10. 今期の目標について（資料10）

- ・ 今期の活動計画が承認された。

11. その他

- ・ 次回は12月7日を予定。

以上